

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 7 月 14 日 (2005.7.14)

【公開番号】特開 2002-330179 (P2002-330179A)
 【公開日】平成 14 年 11 月 15 日 (2002.11.15)
 【出願番号】特願 2002-52816 (P2002-52816)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 L 12/66

H 0 4 Q 7/22

H 0 4 Q 7/34

【F I】

H 0 4 L 12/66 E

H 0 4 Q 7/04 C

H 0 4 B 7/26 1 0 8 B

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 11 月 15 日 (2004.11.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

多重プロトコルホームロケーションレジスタにおいて、

少なくとも 2 つの要求側ネットワークのうちの 1 つの要求側ネットワークから、少なくとも 2 つのネットワークプロトコルのうちの 1 つに従うネットワーク要求を受信するレスパーと、

前記少なくとも 2 つのネットワークプロトコルに対する共通のデータソースおよび共通の制御手続きを利用してネットワーク要求を処理してネットワーク要求によって要求された情報を取得する、多重プロトコルホームロケーションレジスタ内にあるプロセッサと、

要求された情報を要求側ネットワークに中継する、プロセッサに接続されたトランスミッタとを有することを特徴とする多重プロトコルホームロケーションレジスタ。

【請求項 2】

前記プロセッサは、前記共通のデータソースを提供するデータベースに接続された 1 つ以上のプロトコルゲートウェイを有し、前記 1 つ以上のプロトコルゲートウェイは、ネットワーク要求を解釈し、前記少なくとも 2 つのネットワークプロトコルに対する前記共通の制御手続きを利用して、前記データベースへの 1 つ以上の問合せを生成するように設定され構成されることを特徴とする請求項 1 記載の多重プロトコルホームロケーションレジスタ。

【請求項 3】

前記プロセッサは、前記共通のデータソースを提供するデータベースに接続された 1 つ以上のアプリケーションゲートウェイを有し、前記 1 つ以上のアプリケーションゲートウェイは、メッセージを解釈し、前記共通の制御手続きを利用して、前記データベースへの 1 つ以上の問合せを生成するように設定され構成されることを特徴とする請求項 1 記載の多重プロトコルホームロケーションレジスタ。

【請求項 4】

複数の通信装置に対するデータを含むデータベースを有し、前記データは少なくとも 2 つのネットワークプロトコルに準拠しており、さらに、

前記少なくとも2つのネットワークプロトコルからのネットワーク要求を解釈して前記データベースへの1つ以上の問合せを生成するように設定され構成された、前記データベースに接続された1つ以上のプロトコルゲートウェイを有することを特徴とする通信処理システム。

【請求項5】

前記1つ以上のプロトコルゲートウェイの各々は、ホームロケーションレジスタデータに対するネットワーク要求を受信し処理するように設定され構成されることを特徴とする請求項4記載のシステム。

【請求項6】

各プロトコルゲートウェイは、相異なるネットワークプロトコルに対応することを特徴とする請求項4記載のシステム。

【請求項7】

各プロトコルゲートウェイは、該プロトコルゲートウェイに対応するネットワークプロトコルを終端することを特徴とする請求項4記載のシステム。

【請求項8】

各プロトコルゲートウェイは、該プロトコルゲートウェイに対応するネットワークプロトコルと関連する規則に従ってネットワーク要求を解釈するように設定され構成されることを特徴とする請求項4記載のシステム。

【請求項9】

前記少なくとも2つのネットワークプロトコルは、ANSI-41、GSM MAP、SIP、H.323、AAA、およびM-IPのうちの少なくとも1つを含むことを特徴とする請求項4記載のシステム。

【請求項10】

前記ネットワーク要求は、有線およびワイヤレス通信媒体の少なくとも一方を介しての、音声、データ、およびマルチメディアのうちの少なくとも1つに関連することを特徴とする請求項4記載のシステム。